

【家庭保存用】九小 タブレットパソコンの使い方

令和6年4月

東久留米市立第九小学校

ICT推進委員会

おうちのひとといっしょに

ないようをかくにんしたら☑しよう

1. タブレットパソコンを使う目的

① わたしたちはタブレットパソコンを使って本当に必要な情報を選び、発信する力を付けます。

②

(ふたつめは、おおくのひとのいけんをきき、じぶんできめてかきましょう。)

2. タブレットパソコンの使い方のあいことば

- ・ べんりだな きまりやぶると あぶないな
- ・ おもちやじゃない まなびのための ぶんぼうぐ

3. 使い方のきまり ～きほんへん～

①なくしたり、きずつけたりしたり、なにか心配になったりしたときは、すぐに先生につたえます。

②高い所や太陽の光が直接当たる所、水にぬれやすい所におきません。

③学校のそとに持ち出す場合は、必ず一度電源を切ります。

④家で充電してから学校に持ってきます。(充電器をもちかえたとき)

⑤使ってよい場所は学校と自分の家です。

⑥設定は、勝手に変えません。

⑦ねる1時間前までには、使うのをやめます。

⑧画面に近づきすぎず、30分にいちどは遠くのけしきを見て、目を休ませます。

⑨休み時間は、使いません。使う場合は、先生に使う目的や場所をつたえましょう。

4. 使い方のきまり ～じょうほうモラルへん～

- ①アカウントやパスワードは人にみせたり、ほかの人から見える所においたままにしたりしません。
- ②名前や写真、動画などの個人が特定される情報を勝手にインターネットにのせません。
- ③写真や動画をとるときは、目的や方法を、先生と相談してからとります。勝手にとりません。
- ④掲示板に書きこむときは、言葉づかいに気をつけ、読む相手の気持ちを考えてから送信します。
- ⑤インターネット上にあるイラストや写真、文章などには「ちょさくけん」という、それを作った人がいい勝手に使ってはいけないきまりがあります。それらを使いたい場合は、先生と相談してから使います。
- ⑥あやしいインターネットのページに入ってしまった場合は、すぐに画面を閉じて、学校やお家の人につたえます。

5. 身近なデジタル機器をかしこく、安全に使うために

- 1 学校からかし出されたタブレットパソコン以外にも、わたしたちの周りにはゲームやスマホなどのデジタル機器がたくさんあります。デジタル機器はべんりなものですが、よくない使い方をするとうちやまわりの人の体や心をきずつけてしまいます。安全に使う方法を学校で学んだり、お家の人と話し合ったりしながら、じょうずに使えるようになっていきましょう。
- 2 デジタル機器をじょうずに使えるようになると、新しいことができるようになったり、たくさんの人と協力したり、世の中をもっとよくしていくことができたりします。けれど、子どものうちはじょうずに使えないことがあります。じょうずに使えないうちは、先生やお家の人ときめたきまりを守りましょう。

【かつようリンク】 タブレットで下の二次元コードを読みこむと、見られます

①GIGA ワークブックとうきょう

② Wi-Fi (ワイファイ) のつなぎかた

Teams (チームズ) かいぎのさんかのしかた

